



みどりの子

令和7年 8.9 月号

所沢市立荒幡小学校

校長 小林 雅行

いただき さらなる 頂を目指す

44日間の長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。日焼けした子供たちの輝く瞳と笑顔が学校に戻ってきました。とても嬉しく心躍る幸せな瞬間です。夏休みの期間中大きなけがや事故もなく過ごすことができましたこと、子供たちの安全確保にご協力いただいた保護者の皆様や地域の皆様に感謝申し上げます。

また、8月28日（木）～29日（金）に5年生が、長野県の湯の丸高原に林間学校に行ってきました。**ここ数年の異常な暑さから子供たちを守るため、安全を最優先し、今年度から標高の高い場所に変更しました。**場所の変更や費用面について、保護者の皆様にご理解・ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。



2学期は、スポーツに、読書に、芸術にと、さまざまな活動や学びの充実する季節です。学校では、子供たちが心躍らせて取り組む活動や学習を展開し、成長を励まし伸ばしていくよう努めてまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、夏休み中に行われたスポーツでは、山下美夢有選手が見事全英女子オープンゴルフで優勝しました。また、令和元年度には、同じ大会で渋野日向子選手が日本人女子選手としては42年ぶりにメジャー優勝を果たしたことが大きな話題となりました。2人とも相当な努力を積み重ねてきたことと思います。そんな偉業を達成した渋野選手は、小学校2年生の夏休みに初めてゴルフに出逢ったそうです。ですがその年の12月には地元のスポーツ少年団に入りソフトボールを始めたそうです。ソフトボールでは投手となりバッティングは、ゴルフスイングとのバランスを保つため、左打ちに変えたそうです。中学校に入るとゴルフと軟式野球の両方を続けましたが、2年生の時に、野球部の監督から「ゴルフ一本に絞ったほうが良い。」とのアドバイスを受けゴルフに集中したそうです。そんな渋野選手は「いつも笑顔」、「トラブルでも、笑っていれば、何とかなる」といった様々な言葉を大切にしており、その笑顔から海外のメディアから「スマイルシンデレラ」といった愛称がつけられたほどです。私も全英オープンで見せた最後まで諦めない姿に感動しことを覚えています。その笑顔を見ながら、以前に読んだ本の一節「**どれほどの技術を習得していても、これでいいと思ってしまえばその状態を維持することも難しい。常に上を向いて努力を続けていかなければ、上のレベルに移行する事はできない。道を極めるということは、そういうことだと思っている。**」というフレーズが思い出されました。

2学期以降も、子供たちの健やかな成長のために教職員一同、全力で指導してまいります。御家庭でも日々是実行に努め、指導をお願いいたします。今後も、学校と家庭との連携をさらに強めてまいりたいと思いますので、御協力をよろしくお願いいたします。